

サル痘患者等の発生について

都内の医療機関を受診していた以下の方について、検査の結果、サル痘の陽性が確定しました。

なお、報道機関各位におかれましては、御本人やご家族などが特定されないよう、個人情報保護にご配慮下さい。医療機関への取材や直接のお問い合わせはお控えください。

【患者等の概要】

| No. | 年代 | 性別 | 症状 | 医療機関 受診日 | 居住自治体 (居住地) | 海外 渡航歴 | その他 |
|-----|-----|----|----------------------------|-------------|----------------|-----------|----------------|
| 1 | 20代 | 男性 | 無症状 | 2月21日 | 東京都 | なし | |
| 2 | 30代 | 男性 | 発疹 | 3月3日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 3 | 30代 | 男性 | 発疹 | 3月3日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 4 | 40代 | 男性 | 発疹 | 3月3日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 5 | 30代 | 男性 | 発熱、発疹 | 3月6日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 6 | 30代 | 男性 | 発熱、発疹 | 3月6日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 7 | 30代 | 男性 | 発熱 | 3月6日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 8 | 20代 | 男性 | 発熱、発疹、 頭痛、咽頭痛 リンパ節腫脹 | 3月7日 | 都外 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 9 | 20代 | 男性 | 発熱、発疹、 肛門直腸痛 | 3月7日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 10 | 20代 | 男性 | 発熱、発疹、 倦怠感、リン パ節腫脹 | 3月8日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |

| No. | 年代 | 性別 | 症状 | 医療機関 受診日 | 居住自治体 (居住地) | 海外 渡航歴 | その他 |
|-----|-----|----|-------------------------|-------------|----------------|-----------|----------------|
| 11 | 40代 | 男性 | 発熱、発疹、 頭痛、リンパ 節腫脹 | 3月8日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 12 | 40代 | 男性 | 発熱、発疹 | 3月9日 | 都外 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 13 | 20代 | 男性 | 発熱、発疹、 頭痛 | 3月8日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |
| 14 | 40代 | 男性 | 発熱、発疹 | 3月9日 | 東京都 | なし | ・患者の状態は安定している。 |

【サル痘とは】

- ・ サル痘は、サル痘ウイルスによる感染症で、中央アフリカから西アフリカにかけて流行しています。日本では感染症法上の四類感染症に指定されています。
また、2022年5月以降、欧州や米国等で市中感染の拡大が確認されています。
- ・ サル痘の潜伏期間は6～13日（最大5～21日）とされており、潜伏期間の後、発熱、頭痛、リンパ節腫脹、筋肉痛などの症状が0～5日続き、発熱1～3日後に発疹が出現、発症から2～4週間で治癒するとされています。
- ・ サル痘の流行地では、げっ歯類やサル・ウサギなどの動物との接触や、感染が疑われる人の飛沫・体液等を避ける、手指衛生を行うなど、感染予防対策を心がけ、感染が疑われる場合には、直ちに医師の診察を受けてください。